



## 平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年7月29日

上場会社名 リゾートソリューション株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5261 URL http://www.resol.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 多賀 道正  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 大澤 勝 TEL 03-3344-8821  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	5,245	10.3	134	22.4	85	35.4	44	21.3
28年3月期第1四半期	4,753	△1.6	110	△41.6	63	△65.2	37	△53.4

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 47百万円 (21.0%) 28年3月期第1四半期 39百万円 (△56.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	0.81	—
28年3月期第1四半期	0.67	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	34,074	10,579	31.0	190.06
28年3月期	34,430	10,807	31.3	194.18

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 10,558百万円 28年3月期 10,787百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	4.6	1,600	19.9	1,500	24.9	1,300	28.0	23.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

平成29年3月期につきましては年次での業績管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	55,642,000株	28年3月期	55,642,000株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	87,802株	28年3月期	87,802株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	55,554,198株	28年3月期1Q	55,554,951株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来性に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府及び日本銀行による各種政策が継続実施されたものの、熊本地震の影響、株価や為替の不安定な動きにより、企業の景況感や個人消費の停滞感は続いており、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような経営環境下、当社グループでは、ゴルフ場・ホテル等の運営事業において、「お客様に喜んで頂ける」商品企画やサービスの拡充を図り、「いきがい・絆・健康・くつろぎ」をテーマにした商品を通じて、「顧客満足度の向上」を目指し、各種会員へ新商品やメニュー情報の発信を強化してまいりました。また、新築ホテル2件の賃貸借予約契約を締結するとともに、太陽光等の再生可能エネルギー事業では、本年5月より新たに売電を開始するなど事業の拡大を図りました。

ゴルフ運営事業におきましては、良好なコースコンディションを維持するための「オールシーズンハイクオリティ」を徹底するとともに、「健康・絆」の商品企画、健康イベント企画を拡充し、満足度向上を図ることにより、入場者及び売上高は前年を上回りました。

ホテル運営事業におきましては、「ホテルリソル函館」では北海道新幹線の函館開通を機に、“リビングロビー”をオープンし、大型テーブル、ソファ、ドリンク、情報閲覧サービス等が好評を博し宿泊客数は増加しました。また、インバウンドの集客強化、ビジネス需要等の取り込みが順調に推移したことにより、全体の宿泊客数及び売上高は前年を上回りました。

開発事業においては、地域創生推進事業に関連して、千葉大学及び千葉県長柄町と、リソル生命の森での「大学連携型C C R C」の事業化に向けた市場調査に着手するとともに、京都及び東京の新築ホテル2件の賃貸借予約契約を締結、太陽光等の再生可能エネルギー事業では、広島県の「瀬戸内ゴルフリゾート」の隣接地で出力規模約2メガワットのメガソーラーの売電を開始いたしました。

福利厚生事業におきましては、「ライフサポート倶楽部」の会員をはじめとする各種会員の拡大に努めるとともに、企業理念に掲げる“いきがい・絆・健康・くつろぎ”の実現に向け「健康」「育児」「介護」「住生活」といったワークライフバランス関連メニューの拡充と「リソル生命の森」と連携した「健康・絆」の自主プログラムメニューを拡充するなど会員サービスの充実に努めました。

リゾート関連事業におきましては、ゴルフ・リゾート会員権の、法人の買い替えニーズや個人富裕層の売買ニーズの取り込みに注力するとともに、別荘や保養所等のリゾート不動産の販売が堅調に推移いたしました。

当第1四半期連結累計期間は、ゴルフ場・ホテル等の集客増加等により、売上高は5,245百万円(前年同期比10.3%増)、経常利益は85百万円(前年同期比35.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は44百万円(前年同期比21.3%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、34,074百万円となり、前連結会計年度末に比べて355百万円減少しております。これは主に売掛金の減少等によるものであります。

負債につきましては、23,495百万円となり、前連結会計年度末に比べて127百万円減少しております。これは主に預り金の減少等があったことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の業績は、予定通り推移しており、平成28年5月13日に公表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、当第1四半期累計期間より、非連結子会社であったリソルアドベンチャー株式会社は重要性が増したため連結の範囲に含めております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

(表示方法の変更)

前第1四半期連結会計期間において「営業外費用」の「その他」に含めて表示しておりました「支払手数料」は金額的重要性が増したため、当第1四半期連結会計期間では区分掲記することといたしました。この結果、前第1四半期連結会計期間の連結損益計算書において「営業外費用」の「その他」に表示していた4,831千円は「支払手数料」として組替えを行っており、「営業外費用」の「その他」は18,260千円から13,428千円となっております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,162,482	2,182,775
売掛金(純額)	1,648,833	1,137,623
商品	147,531	143,231
販売用不動産	3,948,996	4,484,611
貯蔵品	79,001	94,920
未収入金(純額)	478,740	446,620
その他(純額)	1,012,357	1,065,822
流動資産合計	9,477,942	9,555,605
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,626,380	4,642,781
土地	14,748,416	14,751,281
その他(純額)	1,337,967	979,746
有形固定資産合計	20,712,764	20,373,810
無形固定資産		
のれん	1,786,227	1,751,119
その他	653,998	650,805
無形固定資産合計	2,440,226	2,401,924
投資その他の資産		
投資その他の資産合計	1,799,519	1,743,576
固定資産合計	24,952,510	24,519,312
資産合計	34,430,453	34,074,918

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	544,584	543,200
短期借入金	2,500,000	3,100,000
1年内返済予定の長期借入金	1,905,776	1,970,336
未払法人税等	94,306	62,951
賞与引当金	111,620	64,152
役員賞与引当金	20,000	20,000
その他	3,179,413	2,780,054
流動負債合計	8,355,701	8,540,695
固定負債		
長期借入金	7,440,367	7,291,868
預り保証金	6,156,592	6,057,630
退職給付に係る負債	530,196	536,821
従業員特別補償引当金	80,390	68,640
資産除去債務	103,935	104,390
その他	955,621	895,511
固定負債合計	15,267,103	14,954,861
負債合計	23,622,804	23,495,557
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,948,088	3,948,088
資本剰余金	2,400,716	2,400,716
利益剰余金	4,179,324	3,948,637
自己株式	△19,209	△19,209
株主資本合計	10,508,918	10,278,231
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,927	△281
土地再評価差額金	299,646	299,646
退職給付に係る調整累計額	△19,338	△18,706
その他の包括利益累計額合計	278,380	280,657
非支配株主持分	20,349	20,471
純資産合計	10,807,648	10,579,361
負債純資産合計	34,430,453	34,074,918

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
売上高	4,753,574	5,245,515
売上原価	1,594,972	1,848,922
売上総利益	3,158,601	3,396,593
販売費及び一般管理費	3,048,270	3,261,600
営業利益	110,330	134,992
営業外収益		
受取利息	354	0
債務消却益	4,435	1,669
その他	11,806	18,094
営業外収益合計	16,596	19,765
営業外費用		
支払利息	32,424	36,601
投資事業組合等損失	12,911	-
支払手数料	4,831	25,538
その他	13,428	6,838
営業外費用合計	63,597	68,977
経常利益	63,329	85,780
特別利益		
営業補償金	8,157	-
特別利益合計	8,157	-
特別損失		
会員権買取消却損	-	26,287
その他	-	2,084
特別損失合計	-	28,371
税金等調整前四半期純利益	71,487	57,408
法人税、住民税及び事業税	43,153	41,468
法人税等調整額	△10,818	△29,165
法人税等合計	32,334	12,302
四半期純利益	39,152	45,106
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,067	121
親会社株主に帰属する四半期純利益	37,085	44,984



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純利益	39,152	45,106
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19	1,645
土地再評価差額金	—	△3
退職給付に係る調整額	—	634
その他の包括利益合計	19	2,277
四半期包括利益	39,172	47,383
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	37,105	47,262
非支配株主に係る四半期包括利益	2,067	121

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注①)	四半期連結 損益計算書 計上額
	ゴルフ 運営事業	ホテル 運営事業	開発事業	福利厚生 事業	リゾート 関連事業	計		
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	2,448,657	1,776,261	6,208	359,279	163,166	4,753,574	—	4,753,574
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	2,448,657	1,776,261	6,208	359,279	163,166	4,753,574	—	4,753,574
セグメント利益 又は損失(△)	361,682	89,353	5,329	△111,914	△19,094	325,355	△215,025	110,330

(注) ①. セグメント利益又は損失(△)の調整額△215,025千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

②. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「ゴルフ運営事業」において、株式会社MISの株式を取得し、同社を連結子会社としました。これに伴い、同社の子会社である株式会社裾野カンツリー倶楽部も連結子会社となります。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間においては457,135千円であります。

当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注①)	四半期連結 損益計算書 計上額
	ゴルフ 運営事業	ホテル 運営事業	開発事業	福利厚生 事業	リゾート 関連事業	計		
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	2,624,010	2,016,286	21,305	327,197	256,715	5,245,515	—	5,245,515
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	2,624,010	2,016,286	21,305	327,197	256,715	5,245,515	—	5,245,515
セグメント利益 又は損失(△)	366,606	222,027	18,021	△126,222	△11,501	468,932	△333,939	134,992

(注) ①. セグメント利益又は損失(△)の調整額△333,939千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

②. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。